

広島空港の利用状況及び定期航空路線の状況について

〔令和2年7月31日
空港振興課〕

1 令和元年度の路線別利用状況

(1) 国内旅客

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2～3月の利用が大きく落ち込んだものの、令和2年1月までの利用が好調であったことから、通年の搭乗者は前年度比101.3%となった。

(単位：人，%)

路線	区分	令和元年度		平成30年度		対前年度比		備考 (新型コロナウイルスの影響)
			(うち2月～3月)		(うち2月～3月)		(うち2月～3月)	
東京	搭乗者数	2,035,207	225,375	2,048,297	335,091	99.4	67.3	計画運航便数18～17往復/日のところ、R2.3.6～R2.3.31まで3～4往復/日が欠航
	搭乗率	70.1	53.2	73.5	73.0			
成田	搭乗者数	249,857	37,308	212,525	45,806	117.6	81.4	
	搭乗率	78.7	69.9	77.4	87.5			
札幌	搭乗者数	167,840	17,029	152,025	25,874	110.4	65.8	
	搭乗率	69.7	43.1	64.4	66.5			
仙台	搭乗者数	76,585	9,065	78,886	12,310	97.1	73.6	
	搭乗率	76.5	54.4	79.6	75.8			
沖縄	搭乗者数	135,896	17,993	137,494	24,286	98.8	74.1	
	搭乗率	69.5	55.5	71.0	76.2			
その他国内	搭乗者数	4,140	449	6,311	622	65.6	72.2	
	搭乗率	64.8	48.6	73.7	82.3			
国内線合計	搭乗者数	2,669,525	307,219	2,635,538	443,989	101.3	69.2	
	搭乗率	70.9	54.2	73.2	74.1			

(2) 国際旅客

日韓情勢の影響をきっかけに令和元年12月からソウル線が運休していること、さらに新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年2月以降、全路線で減便や運休が相次ぎ、2～3月の前年度比は30.5%、通年でも前年度比86.5%となった。

(単位：人，%)

路線	区分	令和元年度		平成30年度		対前年度比		備考 (新型コロナウイルスの影響)	
			(うち2月～3月)		(うち2月～3月)		(うち2月～3月)		
ソウル	搭乗者数	36,563	0	58,771	8,300	62.2	0.0	※日韓情勢の影響により12/17から運休	
	搭乗率	84.9	0.0	75.8	82.7				
中国路線	大連・北京	搭乗者数	33,827	756	42,209	5,889	80.1	12.8	2月：全16往復中10往復欠航 3月：全18往復中16往復欠航
		搭乗率	50.6	29.4	57.3	55.2			
	上海	搭乗者数	57,773	1,132	69,262	11,358	83.4	10.0	2月：全29往復中12往復欠航 3月：全31往復中29.5往復欠航
		搭乗率	73.6	27.0	77.5	79.5			
(小計)		搭乗者数	91,600	1,888	111,471	17,247	82.2	10.9	
		搭乗率	63.0	27.9	68.4	69.2			
台北	搭乗者数	84,778	5,074	96,635	14,999	87.7	33.8	2月：全29往復中2往復欠航 3月：全31往復中26往復欠航	
	搭乗率	77.3	51.0	80.3	77.9				
香港	搭乗者数	42,264	2,674	47,415	7,171	89.1	37.3	3月：全14往復中11往復欠航	
	搭乗率	80.7	49.5	84.5	83.0				
シンガポール	搭乗者数	34,378	3,698	33,461	5,193	102.7	71.2	3月：全12往復中3往復欠航 3/27から運休	
	搭乗率	70.0	54.4	72.5	78.1				
バンコク	搭乗者数	5,160	2,499	-	-	-	-	3月：全13往復中10往復欠航	
	搭乗率	39.0	44.1	-	-	-	-		
合計	搭乗者数	294,743	15,833	347,753	52,910	84.8	29.9		
	搭乗率	71.4	45.3	75.1	76.1				
その他海外	搭乗者数	9,940	424	4,432	395	224.3	107.3		
	搭乗率	79.6	60.4	78.5	82.5				
国際線合計	搭乗者数	304,683	16,257	352,185	53,305	86.5	30.5		
	搭乗率	71.6	46.1	75.1	76.2				

(3) 旅客合計

国内線、国際線の旅客全体としては、令和2年2～3月の前年度比が65.0%、通年でも前年度比99.5%となった。

(単位：人，%)

路線	区分	令和元年度		平成30年度		対前年度比		備考
			(うち2月～3月)		(うちR2.2～R2.3)		(うちR2.2～R2.3)	
旅客合計	搭乗者数	2,974,208	323,476	2,987,723	497,294	99.5	65.0	
	増加人数	▲ 13,515	▲ 173,818					

2 定期航空路線の状況

(1) 国内線

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3月上旬から減便が続いていたものの、首都圏等への移動自粛の解除に伴い、6月からは徐々に復便している。

地域	路線	開設(就航)年月日	航空会社	略号	運航頻度	
					運航計画 (R2夏ダイヤ)	R2.7の運航状況
関東	東京 (羽田)	昭和37年10月14日	全日本空輸	ANA	1日9往復	1日5往復 (7/22~26は6往復)
		昭和63年7月23日 (平成2年7月21日)	日本航空	JAL	1日8往復	1日4往復 (7/22.23.25.26は8往復)
	<小計>		2社		1日17往復	1日9往復 7/24は10往復 {7/22,23,25,26は14往復}
	成田	平成15年8月1日	IBEXエアラインズ (全日本空輸)	IBX ANA	1日1往復	運休
		平成26年8月1日	春秋航空日本	SJO	1日2往復	7/5,12,17~19,31は1日1往復 7/22~26は1日2往復
	<小計>		2社		1日3往復	7/5,12,17~19,31は1日1往復 7/22~26は1日2往復
北海道	札幌	平成27年10月25日	全日本空輸	ANA	1日1往復	運休
		平成8年8月2日	日本航空	JAL	1日1往復	1日1往復
	<小計>		2社		1日2往復	1日1往復
東北	仙台	平成21年9月21日	IBEXエアラインズ (全日本空輸)	IBX ANA	1日2往復	1日2往復
沖縄	那覇	昭和61年4月26日	全日本空輸	ANA	1日1往復	1日1往復
<計>	5路線		4社		1日25往復	1日13~20往復

(2) 国際線

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3月下旬以降全路線運休となり、回復の見通しが立っていない。

国・地域	路線	開設(就航)年月日	航空会社	略号	運航頻度	
					運航計画 (R2夏ダイヤ)	R2.7の運航状況
韓国	ソウル	平成28年10月20日	エアソウル (アジアナ航空)	RS OZ	運休	運休
中国	大連・北京	平成10年2月26日	中国国際航空 (全日本空輸)	CAN NH	週5往復	
	上海	平成8年2月6日	中国東方航空 (日本航空)	MU JL	週7往復	
	<小計>		2社		週12往復	
台湾	台北	平成16年6月2日	チャイナエアライン (日本航空)	CI JL	週7往復	
香港	香港	平成27年10月27日	香港エクスプレス	UO	週4往復	
シンガポール	シンガポール	平成29年10月30日	シルクエアー (シンガポール航空)	MI	運休	
タイ	バンコク	令和元年12月18日	ノックエア	DD	週3往復	
<計>	7路線		7社		週26往復	全路線運休

3 県の対応

○国際線については、航空会社に対し、次の経費の一部を当面6か月(8月まで)支援している。

- ・路線維持のために必要となる経費(事務所賃貸料等の固定経費)
- ・速やかな路線回復を図るために必要となる経費(一般共用施設使用料等、運航便数に応じて必要となる変動経費)

○あわせて、国際線の路線維持に不可欠な機内食製造会社に対し、固定経費の一部を当面4月から8月まで支援している。

○国内線については、観光需要やビジネス需要の動向を見極めながら、航空会社や関係機関とも連携し、タイムリーかつ効果的な利用促進の取組を実施する。